

2026年1月1日
1月号(通算346号)

【ささら銀鈴会】たより

ささら銀鈴会会長 山屋 貞夫

新年明けましておめでとうございます。2026年の干支は、十干・十二支でいうと「丙午（ひのえうま）」にあたる年で、勢いとエネルギーに満ちて活動的になる年とのこと、反面、この干支の年は昔から災害が多く、また、この年に生まれた女性は気が強く夫を不幸にするという迷信もあるそうです。八百屋お七も丙午の生まれとか、面白い年ですが、この1年、世の中いいう方向に進めば幸いです。会員皆様そしてご家族のご多幸を祈念いたします。

なお、先月21日に行われた自治会主催の「餅つき大会」には、大勢のお子さんたち、また年配の方々が集まり盛況のうちに事故もなく無事終了することができました。ご協力に感謝申し上げます。



【1月の行事予定】

【役員会】	17日(土)	10時～	自治会館
【友の会との合同新年会】	17日(土)	12時～	自治会館
	準備は11時から行います。(一品持ち寄り)		
【麻雀愛好会】	12日(月)・26日(月)	13時～	自治会館
【手芸教室】	17日(土)	13時30分～	食事会予定
【ささら防犯パトロール】	17日(土)	17時00分～	

閑話休題

この数年、住民からの「うるさくて眠れない」という苦情で、年越しの一大イベントである“除夜の鐘”の鐘突きが各地で消えつつあるそうです。この問題は、除夜の鐘ばかりでなく盆踊りや運動会などの地域のイベントにも広がっており、最近では、夏の風物詩であった花火も公園では出来なくなりました。本当に窮屈で嫌な時代になったな、という思いが強くなり、ちょっとした失敗は許されリベンジが効いた、昭和の古きよき時代が懐かしく思い返される今日この頃です。